

【千葉県同時発表】

千葉市内におけるアカカミアリの確認について

千葉市内の物流倉庫において発見されたアリについて、専門家による種の同定の結果、10月19日（月）に特定外来生物であるアカカミアリ（*Solenopsis geminata*）と確認されましたので、お知らせします。

1 経緯

- 8/27 インドのトゥティコリン港からコンテナを積載後、出港。
- 10/2 横浜港のコンテナヤードに当該コンテナを陸揚げ。
- 10/14 横浜港のコンテナヤードから東京港に陸送。
- 10/15 東京港から物流倉庫に当該コンテナを陸送。事業者がコンテナから荷下ろしを実施。
- 10/16 事業者より千葉県生物多様性センターに通報。千葉県がアリの死骸8個体入手。ヒアリ類の可能性が高いと判断し、環境省関東地方環境事務所へ連絡するとともに、専門家に同定を依頼。
千葉県より千葉市に連絡。県と市の職員で、物流倉庫内の発見箇所周辺に粘着トラップと殺虫餌（ベイト剤）を設置。
- 10/19 当該アリについて、専門家がアカカミアリであることを確認。
粘着トラップでは確認されず。その他の梱包内部においてアカカミアリ4個体を確認。

2 今回確認されたアリについて

確認されたアリは、アカカミアリの働きアリの死骸12個体です。

3 今後の対応

発見地点周辺において、アカカミアリ又はヒアリと疑わしいアリは他に確認されていません。引き続き関係者、関係機関と連携して調査を実施するとともに防除に努めていきます。

4 取材について

本件に関する現場の取材は、関係者の事業活動等へ影響を及ぼすおそれがあることから、厳に慎むようお願いいたします。

今後とも、情報提供に努めますので、関係者が風評被害により混乱したり、被害を受けることのないよう、ご協力をお願いいたします。

5 県内におけるアカカミアリの確認状況

10月19日（月）現在、アカカミアリの確認事例は柏市、成田市に続く3事例目です。

6 事業者の皆様へ

コンテナの開封時等にヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合、まずは刺激を避けつつコンテナのどの箇所にもどの程度の生きたアリ類がいるか等、状況を確認してください。

- (1) 多数の生きたアリ類の集団がいる（予想される）場合は、コンテナの扉を閉めて逃げ出さないよう静置してください。そのうえで、関係機関（港湾管理者、地方公共団体、環境省地方環境事務所等）に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。可能であれば、強粘着の布ガムテープでコンテナの目張りをするなど、アリが逃げ出さないよう対応してください。
- (2) アリ類が少数しかおらず、逃げ出す恐れのない場合は、市販のスプレー式殺虫剤等でその場で駆除してください。その上で、関係機関に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。詳しくは、以下の環境省ホームページに掲載されている「ヒアリの防除に関する基本的考え方 Ver. 3.0」のP.17～22を参照してください。

【URL】 http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo_Ver.3.0.pdf

7 一般の皆様へ

(1) ヒアリの特徴などについては、以下の環境省ホームページを参照してください。

「特定外来生物ヒアリに関する情報」

【URL】 <http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>

(2) ヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合や、ヒアリやアカカミアリの特徴等一般的な問合せ、健康被害の問合せ等については、「ヒアリ相談ダイヤル」をご利用ください。

ア ヒアリ相談ダイヤル

0570-046-110 (IP 電話の場合 06-7634-7300)

イ 受付日時

毎日 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 (12/29~1/3 は除く)

ウ その他

チャットボット (自動会話プログラム) による情報提供や相談受付等も行っています。

以下の URL から、24 時間、365 日ご利用いただけます。

「アリーのヒアリ相談チャットボット」

【URL】 http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05_contact/index.html

<参考>

○今回確認されたアカカミアリ (千葉県生物多様性センター提供)



働きアリ

○今回アカカミアリが発見された場所



地理院地図